

# パタナシン国際交流展 2020

## BUNDITPATANASILPA INSTITUTE EXCHANGE EXHIBITION WITH UNIVERSITY OF TOYAMA SCHOOL OF ART AND DESIGN 2020

●辻合秀一／富山大学学術研究部芸術文化学系

TSUJIAI Hidekazu / School of Art and Design, University of Toyama

●Key Words: International exchange, Exhibition, Thailand

### 1. はじめに

2020年2月14日～3月3日の日程で、タイ王国バンコクのパタナシン芸術大学構内の Wang-Na Gallery において、学部間交流協定に基づく第5回交流展が開催されました。芸術文化学部から国際交流展 WG の大氏正嗣教授と辻合秀一准教授が、この展覧会の作品搬入、芸文側作品の展示レイアウト及び作品展示を行いました。初日、オープニングセレモニーが行われました（図1）。

この展覧会は、平成24年1月に結ばれた富山大学芸術文化学部とパタナシン芸術大学との部局間協定に基づいて実施されています。今まで開催された展覧会の開催時期、開催場所や出展者人数について図録を基に表1と表2にまとめました。

表1 パタナシン国際交流展の開催時期と開催場所

	開催時期	開催場所
第1回	平成25年3月	パタナシン芸術大学 Wang-Na Gallery
第2回	平成25年12月	富山大学高岡キャンパス TSUMAMA-HALL
第3回	平成28年1月	パタナシン芸術大学 Wang-Na Gallery
第4回	平成29年12月	富山市ガラス美術館 5F ギャラリー
第5回	令和2年2～3月	パタナシン芸術大学 Wang-Na Gallery

表2 パタナシン国際交流展の出展者人数。カッコ内の内訳は、教員人数、院生と留学学部生と卒業生の人数。

	日本の出展者数	タイの出展者数
第1回	25	47
第2回	21 と 1 グループ	30
第3回	44 (23, 21)	52
第4回	35 (18, 17)	31
第5回	23 (17, 6)	60



図1 パタナシン国際交流展 2020 のオープニングセレモニー

### 2. 搬入から展示

令和2年2月12日から Wang-Na Gallery で展示作業を始めました。日本の展示物は、パタナシン芸術大学の尽力により、次の日の13日に搬入し、展示することができました。プロジェクターを使う作品は、オープニングセレモニーの当日14日に設営できました。展示全体は、十字の壁が入った4室で構成されていました（図2、3、4、5、6、7）。

### 3. オープニングセレモニー

オープニングセレモニーは、令和2年2月14日午後6時より始まりました。ナパポン先生が司会を務め、パタナシン芸術大学側のあいさつおよび、学部長のあいさつを大氏正嗣教授が代読されました。作者立ち合いで、作品の紹介が行われました。その後、Wang-Na Gallery 横にある喫茶コーナーでパタナシン芸術大学の学長、学部長達、ナパポン先生らと軽い会食を行いました。

### 4. 特記事項

この時期、新型コロナウイルスが流行り始めており、新型コロナウイルス対策として、マスクや手洗いなどの注意を行いました。



図2 パタナシン国際交流展 2020 の入口より右寄り



図5 パタナシン国際交流展 2020 の2室左



図3 パタナシン国際交流展 2020 の入口より左寄り



図6 パタナシン国際交流展 2020 の3室



図4 パタナシン国際交流展 2020 の2室右



図7 パタナシン国際交流展 2020 の4室